

2025年度

事業報告書

自 2025年5月1 日

至 2026年4月30日

公益財団法人AOKI財団

I. 事業概要

当財団は、学業・人物ともに優秀な生徒および学生に対して奨学援助を行い、もって国際社会に貢献する人間性豊かな人材を育成し、我が国の教育の発展に寄与することを目的としています。

2011年の設立から15年目を迎えた当財団は、「ながの視察団 AOKI咸臨丸」事業、「AOKI塾」事業、および「AOKI起業家育成プロジェクト」事業などの教育振興活動を通じて、我が国の教育の発展に寄与してまいりました。

当期の主な事業活動の状況は以下の通りです。

II. 事業の活動状況

1. 「ながの視察団 AOKI咸臨丸」事業

長野から日本の将来を担う人材を継続的に育成することを目的に、日本を背負い、日本をより良くしようとする志を持った長野県内の中学生を対象に、多様な経験の機会を提供し、卓越した国家経営者を輩出する土台を築くことを目的として、前期(第8期)に引き続き、第9期「ながの視察団 AOKI咸臨丸」事業を特別後援いたしました。

2025年6月から7月にかけて長野県内の中学生を対象に募集を行い、第1次書類審査および第2次面接審査を経て、計12名(男子6名、女子6名)の研修生を選抜いたしました。なお、本事業は「AOKI咸臨丸実行委員会」を運営母体とし、長野県教育委員会および信濃毎日新聞社の後援、ならびに株式会社ビジネスコンサルタントの全面的な協力のもとで実施されました。

2025年9月7日(日)に結成式を執り行い、同月から2026年4月まで毎月1回(原則として第4日曜日)の国内研修を実施したほか、2026年3月にはアメリカ合衆国視察研修を実施いたしました。



2025年9月7日 結成式

当期の主な研修内容は以下の通りです。

① 国内研修(月例研修)

2025年9月より毎月1回(原則として第4日曜日)、長野市内にて実施いたしました。社会人基礎力の向上を目的に、個人実習、課題討議、チーム活動、英語での講義などを組み合わせたカリキュラムを展開したほか、グループに分かれた政策検討ワークも行いました。

② 海外視察研修(アメリカ合衆国)

2026年3月24日(火)から4月1日(水)にかけ、アメリカ合衆国への海外視察研修を実施いたしました。主な内容は以下の通りです。

ニューヨーク視察

・AOKIニューヨークオフィス訪問

責任者 清水ひかる氏の講義およびディスカッション

・国際連合本部ビル訪問

国連職員の案内による館内見学

・ニューヨーク市内視察

グラウンド・ゼロ、ウォール街、タイムズ・スクエア他

・3名の講師による講義およびワークショップ

Amy Erbesfeld 氏(高級ブランド「シャネル」マーチャンダイザー)

Ethan Schutz 氏(コンサルタント)

Rony Rinat 氏(コンサルタント)



AOKIニューヨークオフィス



国連本部ビル前にて

フィラデルフィア視察

・ペンシルベニア大学訪問

キャンパスツアー、ワークショップ、
Dr. Claytonによるオンライン講義「創造とAI」



ペンシルベニア大学

サンフランシスコ・シリコンバレー視察

・サンフランシスコ市内視察

ジャパントウン、リンカーン公園(咸臨丸入港記念石碑)、ゴールデンゲートパーク、

・HP社の児玉哲彦氏による講義「AIの時代に求められる人材像」

・スタンフォード大学キャンパスツアー

・Google本社訪問、Apple Palo Alto訪問プログラミング制作ワークショップ



咸臨丸入港記念石碑にて

ロサンゼルス視察

・ペパーダイン大学訪問

キャンパスツアー

Gary Mangiofico教授による特別講義

「リーダーシップとは何か」

・市内視察

ベニスビーチ、ハリウッド、ドルビーシアター、
ドジャース球場など



ペパーダイン大学キャンパスツアー

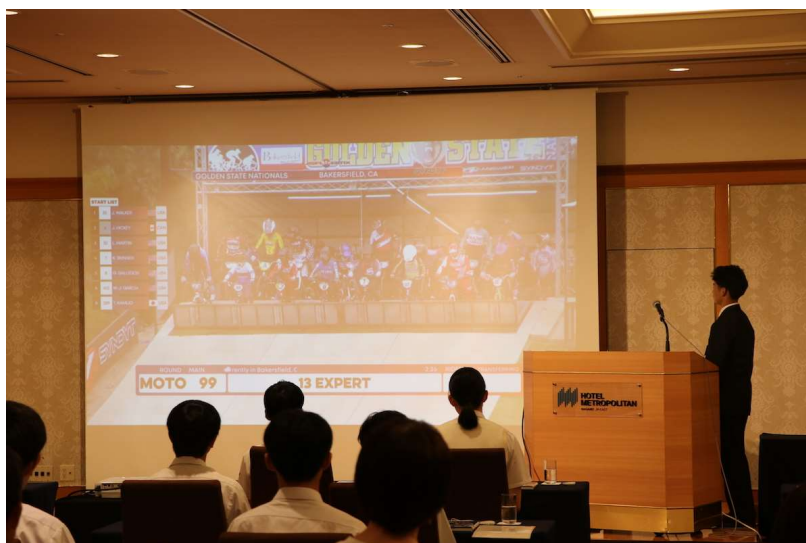
次期におきましては、第9期の研修の継続、7月末の海外研修の実施、ならびに12月には修了式を予定しております。

2. 「AOKI塾」事業

本事業は、さまざまな体験を通じて学びを深め、向上心を育むための活動資金として奨学金を支給するものです。

当期は、第7期「AOKI塾」の2年目にあたります。前期に選抜された長野県22名、新潟県2名、富山県1名、石川県5名の計30名の奨学生に対し、2025年8月31日(日)に中間報告会を実施いたしました。中間報告会は2部構成で執り行われ、第1部では株式会社ビーコンランニングサービス代表取締役社長の近藤雅人氏より「今後のリーダーに求められる人間力」と題したご講演をいただき、第2部では奨学生一人ひとりから奨学金の活用状況について報告がなされました。中間報告会の終了後、2025年9月から2026年8月までの1年間分として、一人あたり12万円の2年目奨学金を支給いたしました。

次期におきましては、新たに第8期の募集活動を実施し30名の奨学生を選抜する予定です。



3. 「AOKI起業家育成プロジェクト」事業

本事業は、日本におけるスティーブ・ジョブズを育てることを目的に、横浜市内在住または市内の国公立中学校に在学する中学生を対象に、起業家教育を行うものです。

当期は、第6回「AOKI起業家育成プロジェクト」事業を継続して特別後援いたしました。本事業は「AOKI起業家育成プロジェクト実行委員会」を運営母体とし、横浜市教育委員会、国立大学法人 横浜国立大学 地域連携推進機構 成長戦略研究センター、および一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会の後援、ならびにSpace BD株式会社の全面的な協力のもとで実施されました。

前期に選抜された第6回研修生12名（男子7名、女子5名）に対し、2024年8月から2025年11月までの研修（毎月1回）をはじめ、2025年3月と7月には海外研修、同年12月には修了式を実施いたしました。

当期の主な研修内容は以下の通りです。

① 国内研修（月例研修）

2025年5月より11月まで、毎月1回横浜市にて、北川達夫先生（星槎大学客員教授）の「人間力編」特別講座、ビジネスプラン策定に向けてのワークショップ等を実施いたしました。

② 特別プログラム

2025年6月には横浜国立大学の地域連携推進機構 成長戦略教育研究センターとの協働プログラムの実施、2025年8月には企業訪問研修（インターンシップ）を実施いたしました。

③ 海外視察研修（フィンランド・エストニア）

2025年7月22日（火）から7月28日（月）にかけ、フィンランド・エストニアへの海外視察研修を実施いたしました。主な内容は以下の通りです。

ヘルシンキ（フィンランド）視察

・市内視察

オールドマーケット、公共図書館「Oodi」訪問

・フィンランド日本大使館訪問

・アアルト大学訪問

キャンパスツアー、起業家育成の拠点の見学

大学内にあるEnter Espoo社訪問

・Etu-Töölön Lukio高校訪問

起業家育成ワークショップ

・Kamppiショッピングセンターで「デザイン思考チャレンジ」を実施



公共図書館「Oodi」内

ヌークシオ国立公園

- ・現地ガイドによる公園内散策
- ・サウナ体験および現地の中学生がいる家庭との交流

タリン(エストニア)視察

- ・JAエストニアのエップ氏、ロジャー氏による講演およびワークショップ
- ・旧市街地観光
- ・海外視察個人成果発表会



ヌークシオ国立公園



JAエストニア講義

④ ビジネスプラン発表および修了式

2025年12月7日(日)に、最終ビジネスプラン発表会および修了式を開催いたしました。

ビジネスプラン発表会では、研修生が3つのグループに分かれ、これまで検討を重ねてきたビジネスプランを披露しました。続く修了式では、本プロジェクトを通じて学んだことや、今後の夢、将来への決意について、研修生一人ひとりが力強くスピーチを行いました。



ビジネスプラン発表



修了式

次期におきましては、第7回の募集、選抜および研修スタートを予定しております。

Ⅲ. 管理部門

当財団の事業収入は、基本財産の運用収入、ならびに投資有価証券および定期預金の運用益で賄われております。これら運用収入の総額は一定額であるため、より効率的かつ効果的に教育振興活動へと還元できるよう、諸管理活動の支出は必要最低限にとどめ、評議員、理事、および事務局が英知を結集して事業の運営にあたってまいりました。

なお、前期に引き続き、評議員および理事の皆様には無報酬にて本財団の活動にご参画いただいております。